

新ましこ未来計画外部検証委員会（資産形成分野）議事録

日時	平成 29 年 5 月 24 日(水) 15:00～16:25	
場所	役場 職員休憩室	
出席者	委員	大岡委員、添谷委員、濱田委員、日渡委員
	職員	岡教育長、大内産業建設部長、高浜観光商工課長、大関建設課長、桜井生涯学習課長
	事務局	吉永係長、岩崎
配布資料	次第、「現時点での進捗状況」の考え方、成果指標・重要業績評価指標、一部見直しについて、推進状況総括シート、推進シート、事前質問・回答一覧	

発言者	発言要旨
事務局	1. 開会 2. 出席者紹介 3. 配布資料確認 4. 案件 (1) あいさつ・概要説明
教育長 産業建設部長	基本目標別総括シート（本年度総括）により説明 基本目標における実施内容と成果について
委員	(2) 施策ごとの検証 〇P.56 施策1 歴史や文化財の活用 日本遺産は今年度も申請するということだが、毎年申請することが可能な制度か。
生涯学習課長	可能である。今回の結果を分析し、内容の見直しを図り、今年度も申請したい。
委員	歴史文化基本構想は内容がまとまった素晴らしい冊子である。一般家庭にも概略版が配布されているが、町民の認知度はどの程度なのか知りたい。冊子版も多くの方に閲覧していただけるよう、閲覧箇所を増やす等して周知するといかがか。また、ましこ検定の参考書として、小中学生の社会科副読本を希望者に提供できるようにする予定だということは有効だと感じる。
教育長	広報ましこでも周知はしているが、役場・公民館等公共施設の目につく場所に配架したい。
委員	日本遺産は、今回は残念であったが、住民が遺産に関してあまり知らない現状の中で採択となったとしても、観光客に住民が伝えることもできない状況というのはいかがなものか。まずは、住民に広く文化遺産に関して周知することが重要であると感じる。

教育長	広報ましこで文化遺産に関して連載を行ってきたが、今後も継続していく予定である。講座等でどうやったら多くの参加が得られるか、地域を巻き込めるかを検討し、実施していきたい。
委員	日本遺産は年々ライバルが増えて、難易度が増していると認識している。
委員	申請書というのはどの程度のボリュームか。
教育長	ストーリーの概要を200文字記載するが、これがまず選考の対象となる。その次段階でストーリー本編の内容、さらに次の段階で、地域活性化計画の内容で絞り込む方法で採択をしているようだ。
委員	専門のコンサルタント等に協力をいただき、デザイン化していくことが必要でないか。
生涯学習課長	県の担当者からのアドバイスによると、200文字の他に印象的な写真を表紙に使用している市町村があり、印象的な写真によるインパクトも大きな効果となっている。今回は写真をつけていなかったため、次回は写真を使用したい。
委員	以前に、プロのコンサルタントと仕事をしたことがあるが、中身は薄くても企画書は見やすく、インパクトのあるものを制作することが可能なため、認定が目的であればプロに委託する選択肢もある。
教育長	キャッチコピーも「きっと恋する」「好みの一品に出会える」など目を引くもので狙うということも手ではある。文化庁の担当者からも、そのようにアドバイスをいただいている。日本遺産は観光客の集客が目的となっていることもあり、辞退する自治体も出てきている。
委員	益子には十分な遺産があり、うまく活用できると思っていたため採択にならず、残念である。
委員	○P.57 施策2 風土や風景、風習の継承 施策2はすべて重要なものであるため、すべて継続すべきと考える。祭りや風習の記録に関しては総務課管轄であるが、今のうちに記録・保存を行っていないと途絶えてしまうと危惧している。
委員	世間遺産とは益子町独自のものであるのか。また、自治会単位で応募するものか。
生涯学習課長	益子町独自の制度であるが、県内では鹿沼市で「かぬまじまん」というものを実施

	している。募集時期を上期と下期に分け、上期は現在募集中である。団体での申し込み限定しており、個人による申請は対象とならない。また、県以上の指定文化財は対象外としている。
委員	申請後の手続きはどのようなものか。
生涯学習課長	世間遺産認定実行委員会にて、写真等により審査を行う。
委員	アカマツ復活プロジェクトについて、七井小学校の森林教室においてアカマツに関する作業を行うが、実施する作業の範囲について森林事務所と協議した結果、実際に体験することが子供たちの教育のためには良いということになった。しかし、体験により怪我等が心配のため、安全を考慮し見学程度でもよいのではないかと考えている。教育長に学校側の意見も伺いたい。
教育長	森林の管理や植林については、作業工程を明確にし、怪我等がないよう安全に考慮したうえで実施すべきであるが、実際に体験し成長した木を後々見ることもでき思い出になる。体験内容によっては、環境課で検討していただきたい。
産業建設部長	○P.58 施策1 ましこのランドスケープデザインの作成 内容は建設課で作業を進めているところである。
委員	道の駅付近の道路は一部拡張されているが、このまま桜川インターまで接続される予定であるのか。
建設課長	岩瀬方面に向かって整備される予定ではあるが、法線も決定していない。道の駅から益子方面、益子から道の駅方面と南北の両端から整備がされる予定となっている。
委員	以前から伝えていることだが、「歩行者や自転車を優先に考えた道路や、町並みに配慮した観光ルートづくり」について、百目鬼川周辺を観光客が景観を楽しめる歩道として、錦鯉が泳ぐ姿を楽しめるなどで整備し、歩いて楽しめるようにしたいかがか。また、サイクリング道路も、道の駅を拠点としたルートを作ると楽しめるのではないか。
産業建設部長	道の駅でレンタサイクルを使用し、楽しめるスポットをまとめたマップ作りを進めている。観光ボランティアさんとも協力し、観光客を実際に自転車で案内できるコース作りができると理想である。
建設課長	百目鬼川は、大雨の対策が必要な箇所があるため整備を進めていく必要もある。回遊性のある道路、河川、橋の改修は町全体での計画が必要になり、都市計画も早急

	に進めている状況である。
委員	計画には、雨巻山、円道寺池、小宅古墳群とあるが集客できるようになると、トイレが必要である。地元の住民は整備に積極的であり、大きな労力をかけている状況である。しかし、トイレは地元住民が整備するには限界があるため、行政に整備していただきたいところである。
委員	〇P.60 施策1 町のブランドイメージの確立 ブランド調査は毎年実施しているか。
観光商工課長	毎年実施している。
産業建設部長	益子町の順位は上がったが、栃木県は最下位から2番目である。トップセールスは台湾で実施するなどし、外国人宿泊者数は増加しており、目標値700名に対し、実績値722名である。中国圏、欧米の方も増加している。
委員	700名は大きな成果である。
委員	平成館は、外国人の方に宿泊していただけるような施設になると認識しているが、外国人だけでなく国内、県内の方にも宿泊していただけるのではないかと。進捗状況についてお伺いしたい。
観光商工課長	平成館は、国内はもとより海外からのお客様も想定している。また運営は、旅館業で独立による形態も考えており、建設費は国の交付金を活用している。
委員	陛下が宿泊していた部屋は改修しないだろうが、その他の部屋数は何部屋を予定しているか。運営方法については第3セクターか民間委託になるのか。
観光商工課長	5部屋を予定している。旅館業で独立したい方による運営や、地域おこし協力隊制度を活用することも考えているが、現時点では決定していない。
事務局	(4) その他 外部検証・意見シートは今月中目安に、2週間以内にご提出をお願いいたします。 5. 閉会

外部検証委員会（資産形成分野）次第

日時 平成 29 年 5 月 24 日（水）午後 3 時から
場所 益子町役場休憩室

1 開会

2 出席者紹介

3 配布資料の確認

4 案件

（1）概要説明（教育長・産業建設部長）

（2）施策ごとの検証

・シート毎ではなく、各施策・複数課のシートに渡し質疑

（3）その他

5 閉会

外部検証・意見シートの提出について

既にお配りしている「様式 2 外部検証・意見シート」につきまして、本委員会終了後 10 日を目安に、返信用封筒をご利用いただきご回答をお願いします。

新未来計画 事前質問・回答一覧(平成28年度 下半期)

質問 番号	新未来 計画 ページ	担当課	事前質問	回答
1	56	学校教育課	①副読本について、推進シート3⑦に外部検証委員会の意見等を受け「一般の方向けに販売できるよう」とあるが、何部くらい想定して予算計上を行ったのか。	①について 29年度に改訂版を印刷予定。中学生用の「のびゆく益子」がまじこ検定受検の良い参考図書となるため、100冊を販売用に予算計上した。
2	56	生涯学習課	①まじこ検定の出題内容に関する参加者からの反応はあったのか。	①について 出題の難易度似ついて約20名程度に、難しかった・普通・簡単だったの3段階で聞いたところ普通と答える方が多かった。
3	57	生涯学習課	①世間遺産について、これからの推進方策(スケジュール・活用方法等)と認定は何件を想定しているか。 ②自治会へはどのように周知する予定か。	①について 29年度は上期と下期の2回申請期間を設けるため、随時HPや広報などに掲載し、周知を図っていきたい。最終的には55件を目標に認定し、周遊ルートのパンフレット等を作成する予定(活用の部分は、観光商工課が担当)。 ②について 自治会長会議で説明し、周知を図る予定。